



東俣野特別支援学校

電話 045-851-9631

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/higashimatano/>

「笑顔の力(魅力)」

副校長 志賀 勝美

夏休みも終わりが一ヶ月が過ぎました。今年の夏休みは、雨が続きたり気温が高くなったりと、蒸し暑い日々が続きました。9月9日(月)には台風のため臨時休校になり、その後、また気温が急に上がり、真夏に逆戻りした気候でした。ご家庭でもこの気候の変化に、夏以上の体調管理に気をつかわれたのではないのでしょうか。また、夏休み中の生活ペースを元に戻そうとしたところ、暑さで生活リズムが乱れたご家庭もあったのではないのでしょうか。

さて、この夏印象に残っている出来事に、女子プロゴルファーの渋野日向子選手が全英女子オープンで優勝し話題になりました。それを報道する世界のマスコミは「スマイルシンデレラ」として、渋野選手のプレー中に絶やすことが無かった笑顔を高く評価しました。

本校の教育目標にも、「えがおいっぱい、ふれあいいっぱい あたたかさいっぱい」と笑顔が入っています。笑顔にはどんな力があるのかをあらためて確認してみると、昔から「笑う門には福来る」という諺があるように幸せをもたらすと考えられています。

笑顔でいることでの一番の大きな効果は、「ストレスが解消される」というものです。ストレスが解消されると自身がプラス思考になります。また、集団が笑顔でいることで、ストレスを軽減することができます。笑顔がその場の雰囲気を作り、笑顔の力で目的を果たすという効果があります。

その他、自律神経が安定する、免疫力があがる、アレルギー改善、潜在能力を引き出す、自分も相手も明るい気持ちになる、気持ちが楽になる、ポジティブになる、等いろいろな効果があります。

笑顔でいる人には「話しかけやすい」「そばに行きやすい」「もっと話をしたい、聞きたい」という効果もあり、人間関係がよくなります。

心からの笑顔が大切なことだと思い、笑顔の力にあらためて感動しました。

学校はもうすぐ前期が終了し、前期のまとめの学習になります。個人面談で子どもたちの成長を確認し、さらに後期も「えがおいっぱい、ふれあいいっぱい あたたかさいっぱい」の目標に向かって日々の学習を前進させていきたいと思えます。